

結果報告 ①

2310108 令和4年度神戸川下横地区軟弱地盤対策第1工事



けんせつ小町パトロール隊として、安全衛生面のパトロールを行いました。

現場事務所は、備品等が整理整頓されており、快適に過ごせるように空気清浄機や加湿器等の設備を整えておられました。また、水回りは清潔に保たれており、ごみの分別も適切に行っておられ、清掃が行き届いていました。

現場事務所には、現場にあるWEBカメラの映像を見れるモニターが設置されていました。これにより、現場の状況をリアルタイムで把握することができ、出水期間中の現場管理としても活用されていました。【工事進捗率:43%】

工事概要の説明



WEBカメラ



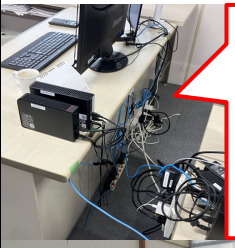
【指摘事項】
救急箱にある期限切れの薬品は処分をお願いします。(火傷薬)
イソジンは今月が使用期限となっています。



【指摘事項】
食器棚の扉が開いていましたので、棚の物品が落下しないためにも扉を閉めて下さい。



【指摘事項】
書類がケースに入れられたまま置かれていました。決められた保管場所へ戻して下さい。



【指摘事項】
配線はまとめてありましたが、少し乱雑に見えました。見た目良く整備をお願いします。



休憩所も清掃が行き届いており、掲示物が見やすいように掲載されていました。



現場事務所周辺は、トイレの前に目隠し用衝立が設けてありました。ゴミ箱前には分別時の注意喚起がしてありました。喫煙所を出入口から遠い所に設けてありました。女性には嬉しい配慮です。倉庫や資材置場は整理整頓されていました。



【指摘事項】
水タンクは、目隠し用衝立裏の入口から見えない場所へ移動をお願いします。



【指摘事項】
現場事務所の倉庫裏に資材が置かれていました。敷地内に入場する際に、裏から見えますので、囲いを設けて明示をお願いします。

〈現場および現場周辺の様子〉



この現場は、神戸川堤防の堤防裏法尻付近(堤内地側付近)において軟弱地盤対策として広幅鋼矢板を施工する工事です。これにより、堤防体である築堤盛土の土圧による地盤沈下から近隣住宅を守ることができます。

今回は、施工を行っておられませんでした。広幅鋼矢板合計122枚中43枚が施工済みでした。今後は、広幅鋼矢板(45H型)L=31mをウォータージェット併用鋼矢板圧入工法により施工されます。

この工法は、従来の打撃による工法に比べて、騒音・振動を抑えることができます。施工時に汚だく水が出てきますが、汚だく水をポンプで吸い上げ、沈砂池にて泥と水に分けて、上澄のキレイな水を神戸川へ流します。

環境に配慮しつつ、安全に施工をされていることが分かりました。



この現場は、施工する鋼矢板の種類や長さが様々あり、識別できるように鋼矢板ナンバーの色を変えておられます。



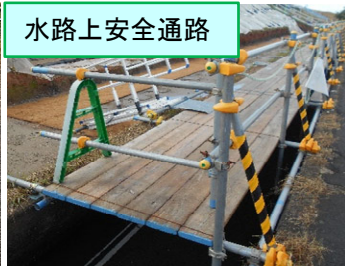
残土仮置場



施工箇所周辺には、住宅や畑があるので、騒音振動計を設置しておられました。また、堤防にある昇降階段には立入禁止ゲートを設置しておられました。



路肩部安全通路



水路上安全通路



現場は、路肩部や水路上に、安全通路として足場を設置しておられました。段差には黄色いスロープが設置されていました。



【指摘事項】喫煙所が出入口付近に設置されていました。受動喫煙防止のために出入口から離れた位置に設置をお願いします。



【指摘事項】緊急対策BOXの中に担架が保管されている場合は、誰でも分かるように明示をお願いします。



【参考】



【指摘事項】昇降階段の空いたスペースに「昇降階段」の明示をお願いします。



【指摘事項】青いネットが一部たるんでいました。支柱が傾いている可能性がありますので、補修をお願いします。



【指摘事項】持込機械受理証のシールが貼られていない機械がありました。貼付けをお願いします。「クローラークレーン」「仮置場バックホウ」「青いツールボックス」

【指摘事項】安全通路に横断しているコード等がありました。引っかけると危険ですので、移動して下さい。



冬が近づいており、気温差が激しい季節になりました。体調管理が難しい時期ではありますが、感染症にも気を付けていただき、このまま無事故・無災害を継続されますようお願いしています。皆様ありがとうございました。ご安全に！！

